

松江市 報道機関配布資料

令和 8 年 8 月 24 日

件名

川津バス停整備にかかる島根大学の学生提案会

○概要

- ・松江市では乗り継ぎ拠点となる、川津バス停の再整備を令和 8-9 年度にかけ予定
- ・令和 8 年度は整備の設計業務を予定しており、設計にあたっては、島根大学の学生より柔軟なアイデアをいただく場として、提案会を開催

○参加者（予定）

- ①島根大学総合理工学部 建築デザイン学科 清水 貴史 准教授
- ②島根大学 学生 15 名程度
- ③交通事業者（松江市交通局、一畑バス）
- ④設計事業者
- ⑤松江市（まちづくり部交通政策課・財政部公共建築課）

○日時・場所

日 時 令和 8 年 8 月 28 日（金）14：00～16：00
場 所 松江市役所本庁 4 階防災センター

○注目点（取組みのねらい）

- ①川津バス停の整備にかかる課題解決の手法として
 - ・川津バス停に隣接した場所にあり、利用者としても想定される島根大学の学生から、課題解決に向けた柔軟なアイデアをいただく。
- ②松江市の公共交通についての理解促進
 - ・公共交通を取り巻く運転士不足等の厳しい現状と、全国的にも類例の少ない「共同運行」に取り組むバス事業者の取り組みや、公共交通に対する理解を深めていただく。
- ③学生にとっての経験や学びの場として
 - ・実在の施設をモデルケースに、現実存在する課題の解決に対して、学生にアイデアをいただくことで、学生にとっての将来に向けた経験や学びの場としていただく。

【問い合わせ】

まちづくり部交通政策課 担当：野津・深田 電話：0852-55-5661

交通結節点における乗り継ぎ環境の整備

新 ～地域公共交通再構築事業費～
（総合交通体系推進事業費）

川津バス停分 事業費：917万円、財源：国458万円

路線バス・コミュニティバスの再編にあわせて、交通結節点となる川津バス停の乗り継ぎ環境を整備することで、公共交通でお出かけしたくなるまちづくりを目指す。

乗り継ぎ環境の整備（川津バス停）

事業費：917万円（令和8年度事業費）

期 間：令和8年度（設計）、令和9年度（工事）

概 要：郊外部と中心市街地の結節点となる川津バス停の待合所、トイレ、駐輪場を整備・更新



路線再編後

